

未来を生き抜く力と健やかな「からだ」の育成

チーム武庫 3月号

三田市立武庫小学校長 松田文貴

《1年の締めくくりを！》

コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置を繰り返しながら1年が過ぎようとしています。授業日数は例年通りではありませんでしたが、行事については昨年度に引き続き、中止や変更を余儀なくされました。参観日も一度きりで分散、オープンスクールも中止ということで、学校での子どもたちの様子をお伝えできる機会がなかなか確保できませんでした。また、3学期に入り、子どもたちやご家族の体調不良等により、登校できないケースが増え、教室に全員がそろうことが難しい日が多くなりました。学校、家庭、地域、それぞれで気を付けてはいるものの、対応が難しい3学期でした。

そのような中でも、武庫っ子のみなさんは、学習に学校行事にがんばって取り組み、少しずつ成長してくれました。その様子は学校ホームページのなかの「武庫っ子フォトグラフ」にてお知らせしております。機会があればご覧いただければうれしいです。

3月は学校での1年を締めくくる月です。これまでの学習経験を思い出しながら、一つ上の新たな学年がスムーズにスタートできるように過ごしていけたらいいと思います。自分ができること、まだ十分ではないことをしっかり確かめることが第一歩です。よりよいスタートのために、今の自分を見つめなおす時間を取ってみることが大切ですね。充実したまとめの1か月になりますように。

また、「自分にやさしく、ひとにやさしく、物にやさしく」と常々お話をしてきました。そのことについても、自分はどうだろうと大人も子どもも振り返る期間にしてほしいと願っています。



《命を大切に、今を大切に》

2011年3月11日。1995年1月17日とともに、決して忘れることのできない日です。テレビで流れる被害の様子や復興を支える活動の数々がいまでも鮮明に思い出されます。東日本大震災からこの3月11日で11年が経過します。毎年この日が近づくと、地震の怖さや防災の大切さ、そして命や人とのつながりの大切さが思い出されます。最近、日本各地で震度5レベルの地震が起きています。そのたびに普段の備えについて見直される方も多いのではないのでしょうか。

学校でも地震への備えや避難の仕方について各学級で確かめています。地域防災訓練は6日（日）に行われる予定でしたが、まん延防止等重点措置期間のため、中止になりました。災害、特に地震はいつ起こるかわかりません。家族が一緒の時、学校にいる時は周りに大人がいます。しかし、子どもたちだけで過ごしているときにも起こることが考えられます。不測の事態に備えて、ご家族での約束事などを確かめていただくと、いざというときに落ち着いて行動できます。また、家族をはじめとした親しい人が身の回りにいることが当たり前になっていることから、普段忘れがちになっている命の大切さ、人とのつながりの大切さを思い出す機会にしてみてください。何気なく当たり前のように過ごしている毎日がいかに大切であるか。日々の生活を、「今」を大切に日々過ごしていきたいものですね。



《人を思いやる、思いをはせる》

2月24日（木）とても残念なニュースが入ってきました。ヨーロッパ方面で国家間の軍事衝突が起きたというものです。戦争だという国もあれば、軍事行動だと主張する国もあり、言い分は様々ですが、いかなる名前を付けようが、物を破壊し、人の命を危険にさらす行為であることは間違いありません。25日（金）の報道によると、多くの方の命が失われているとありました。残念でなりません。国と国の間にはそれぞれの主張があり、食い違うことがあるのも当然です。しかし、国際平和をうたいながら、このような事態を招いてしまったことは見過ごすことはできません。現在、世界各地でこのような紛争の火種が見られます。宗教の違い、思想の違い、政治体制の違いなど、考え方が異なることは当たり前のこととして、相手を認めることはできないものでしょうか。それぞれの国の利害関係もあるでしょう。かなえない願いもあるでしょう。でも、それは人の命を危険にさらす、あるいは奪うことを正当化するものではありません。

6年生は平和学習をしています。命の大切さを学習しています。それはヒロシマやナガサキのことだけではないはずです。12月には平和集会で各学年に平和の大切さを伝えてくれました。それを聞いて、「戦争だけではなく、身近なけんかもしないようにしたい。」と他の学年からたくさんの感想が寄せられました。今、自分が過ごしている令和の世の中においても、このようなことが起きていることに関心を持ってほしいし、自分たちの身近なところに置き換えて考えてほしいと思います。

報道の在り方にも注意しなければなりません。かつて、偏った報道を信じ込み、道を誤った苦い歴史が我が国をはじめ世界中にあります。同じ過ちを繰り返さないように、自分で考えることを忘れないでほしいと思います。

異なる考えを受け入れ、自分なりに理解し、穏やかに解決を試みる、そんな大人でありたいと思うとともに、子どもたちにはそんな大人に育ってほしいと願っています。そして、そのよに育てていくのが学校、家庭、地域の大事な仕事なのだと思います。大人も子どもも、まずは自分を振り返ってみることが大切です。あなた自身を、周りの人を、周りのものを大切にできていますか？



《お知らせとお願い》

【全国学力学習状況調査について】

- ・全国学力学習状況調査の結果が三田市ホームページで公開されています。学校ごとの結果や分析ではありませんが、市全体の傾向が見て取れます。国語や算数の調査結果だけではなく、生活の様子についても報告されていますので、ご覧ください。
⇒市全体として、国語は「書くこと」、算数は「データを読み取り説明すること」「割り算の式と答えの関係を理解すること」に課題があるようです。本校の傾向も同じです。
毎日の学習や生活を振り返る資料としてご活用ください。

【転出入について】

- ・来年度に向けて、児童数を確定する時期に差し掛かっています。児童数の増減によって、学級数が変わります。現在、数人の違いで学級数が変わる学年があります。学級が減ると、1学級当たりの人数が多くなり、教職員の数が減ることになります。
⇒転出（転校）の予定がある場合、わかり次第、学校にお知らせください。また、お知り合いやご近所等で、武庫小学校に転入される情報が入った場合も、学校にお知らせいただければ嬉しいです。よろしく願いいたします。